

生分解性マルチフィルム

WB

White Black



登録番号 1288

スーパードロン

POINT
01

白が光を反射して

地温上昇を抑制!



表 白色

裏 黒色

POINT
02

黒が光を遮断して

雑草の繁茂を

抑制!



POINT
03

適度な伸縮性で
畝にフィットするため

バタつきが軽減!



スーパードロン(既存製品)・
スーパードロンWB 最高・最低地温比較 (2024年 9/5-9/8:計4日間)



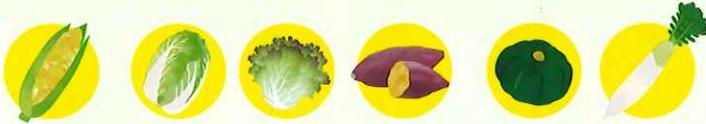
暑い日が続く中で
高温障害対策に!

既存製品(スーパードロン)と
比べて地温上昇を

6~7°C 抑制

中期分解タイプ こんな作物におすすめ！

とうもろこし 白菜 レタス さつまいも カボチャ 大根



スーパードロンWB規格

色	品	厚み	分解タイプ	幅	巻数	梱包単位
白黒	無孔品	#20	中期	95	200	2本
	有孔品			135	400	
	水抜品			150		

※完全受注生産品ですので生産時期は事前にご相談ください。

生分解性マルチ マルチャー（畝立成型機）での正しい展張の仕方

STEP 1

中央部の転圧ローラーとサイドローラーの調整を必ず行ってください。

STEP 2

フィルムにシワが寄らないように展張してください。

STEP 3

伸縮性があるので過度に引っ張らなくてもきれいに展張できます。

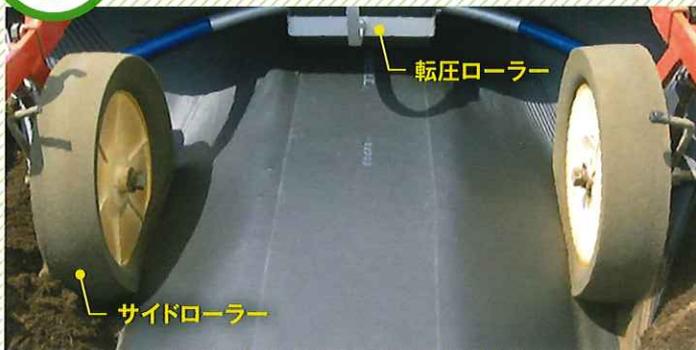
STEP 4

強く引っ張りすぎると裂ける原因となります。

STEP 5

マルチャー機による展張はゆっくりと行ってください。

正しい展張の仕方



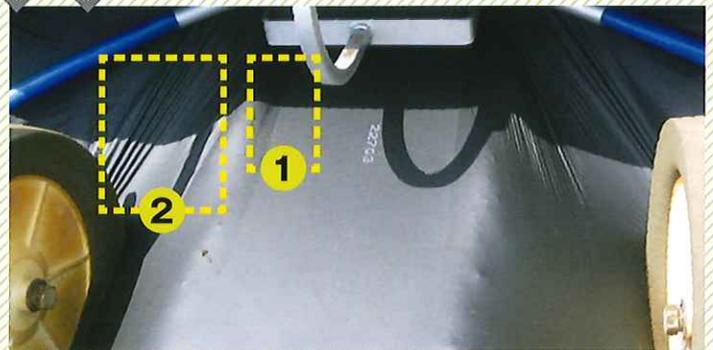
展張時、引きシワもなく転圧ローラーによる跡も小さくきれいに展張。

2週間経過



正しく展張したことで、畝に沿ってきれいに張れている。
※伸縮性があるので過度に引っ張らなくても、畝にフィットします。

正しくない展張の仕方



① 転圧ローラーの調節不足で圧力をかけすぎたため、段差ができてしまった。② 強く引っ張りすぎたため、シワも多くなっている。

2週間経過



過度に転圧ローラーの圧力をかけたことや展張のときにフィルムを強く引っ張りすぎたことで裂けてしまった。

生分解性マルチフィルムの使用上のご注意

- ① 本製品は高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。
- ② 本製品は使用中、土壌の微生物によって二酸化炭素と水に分解します。
- ③ 生分解性マルチフィルムは微生物の活動・地温・水分・天候などにより分解速度が異なる場合がございます。
- ④ 生分解性マルチフィルムはポリマルチに比べ、透湿性が高いので土壌が乾きやすくなります。
- ⑤ フィルム展張後はフィルムに十分に土をかけていただき、風に飛ばされないようにしてください。
- ⑥ 生分解性マルチフィルムをマルチャー機械で展張する際の速度はゆっくり丁寧に張ってください。

※地際部分より分解した場合、風が入り込みフィルムが飛ばされる危険がありますのでその場合は土のせをお願いします。